

# 新採用者教育研修について

## 1. 目的

職場への早期適応と看護実践者としての基本的な能力を段階的に習得し、各部署で行われる機会教育(OJT)は、部署で必要な技術を段階的に習得できるよう指導することを目的とする。

## 2. 実施期間

平成〇〇年4月1日～平成27年3月31日(1年間)

## 3. 研修対象者

看護基礎教育終了後、1年以内の新卒看護職員

卒後教育の一環として教育を望むもの(中途採用者および卒後2年目以降の看護職員)

## 4. 研修内容

国保軽井沢病院新卒看護職員基本技術の到達目標を含む看護実践を行う。

目標の到達度は、前期4～6月、中期7～11月、後期12～3月を目安とする。



## 5. 研修担当

4月:基礎看護技術 (教育委員)	10月:安全な呼吸管理方法 (フクダ電子担当)
5月:心電図を装着してみよう! (内科医師)	11月:褥瘡を作らないために (褥瘡委員)
6月:安全なトランസファー(PT)・転倒防止(医療安全) 輸血の取り扱い(輸血委員)	12月:放射線から自分を守る (放射線科)
7月:メンタルヘルス (産業カウンセラー)	1月:災害時の初期行動 (災害対策委員)
8月:救急のフィジカルアセスメントと対応 (教育委員)	2月:1年を通しての振り返り (教育委員)
9月:患者対応シミュレーション (教育委員)	3月:化学療法について (薬剤科)

## 6. 臨時的ミニレクチャーア会について

新採用者を受け入れている現場(病棟)のプリセプターなどから、技術習得のために必要と判断された内容について、ミニレクチャーア会の開催を行う。

今年度は、新採用者受け入れ病棟のプリセプターから、以下の3項目についてミニレクチャーアの申し込みがあった。

- ①インシュリンの種類・効果・注意点
- ②検査の申し込み方法・検体の種類
- ③牽引ベッドに必要な物品と組み立て方

①～③にそれぞれ担当者を決め、各関連コメディカルと連携をとり、30分～1時間でミニレクチャーア会を行う。

- ①インシュリン 担当:教育委員〇〇、7月中に薬剤科と連携して開催
- ②検査 担当:教育委員〇〇、8月中に検査科と連携して開催
- ③牽引ベッド 担当:教育委員〇〇、9月中に整形外科医師と連携して開催